

令和7年11月の保証業務概況

令和7年12月10日
富山県信用保証協会

保証承諾額58億円、前年同月比△8.6%

(単位：百万円、%)

	当月中				年度中累計			
	件数	金額	対前年同月比		件数	金額	対前年同期比	
			件数	金額			件数	金額
保証承諾	437	5,821	91.8	91.4	2,978	32,549	108.8	113.9
増減	-39	-547			241	3,970		
償還	368	6,272	139.4	127.9	2,751	41,025	114.1	92.4
増減	104	1,368			341	-3,373		
代位弁済	37	583	264.3	357.9	339	4,074	128.4	141.0
増減	23	420			75	1,186		
保証債務残高 (保証利用企業数)					26,798	281,580	101.9	95.5
増減					(12,628)		(97.4)	
					493	-13,154		

1. 保証承諾

(1) 11月の保証承諾は、437件、58億21百万円、前年同月比で件数△8.2%、金額△8.6%となった。8か月ぶりに件数、金額ともに前年を下回ったが、コロナ前5年間の平均を大きく超えており、平時を上回る水準となった。

(2) 協会制度「短期継続サポート保証」の利用が最も多く、151件、28億83百万円と保証承諾額の半分近くを占めた。昨年10月に取扱を開始した「短期継続サポート・今融機関連携契約」の供換更新もあり、好調を維持している。

(3) 金額における業種別構成比では建設業が最も多く、製造業、サービス業が続いた。

2代位弁済

11月の代位弁済は16企業、5億83百万円、前年同月比で企業数+60%、金額+257.9%となった。大口の代弁案件が増加傾向にあり、今後も注視が必要な状況となっている。

金額内訳における業種別では小売業が最も多く、製造業、建設業が続いた。

3 保証債務残高

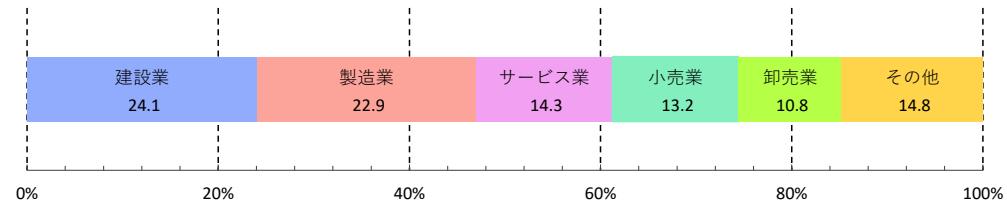
11月末の保証債務残高は2815億80百万円 前年同月比で△4.5%となった。

10月末と比較すると、21億18百万円減少した。

業種別	件数	437件	(前年同月比)	8.2%減)	
	金額	58億 2,060万円	(前年同月比)	8.6%減)	
	前年同月比(金額)	製造業	0.3%増	非製造業	10.9%減	
業種別構成比(金額)						
	建設業 25.5	製造業 22.8	サービス業 13.9	卸売業 13.2	小売業 12.6	
	その他 12.1					
	0%	20%	40%	60%	80%	100%
業種別構成比(金額) 上位5業種						
	(件数)	(金額)	(前年同月比)			
①	建設業 124件	14億 8,191万円	12.6%減			
②	製造業 82件	13億 2,618万円	0.3%増			
③	サービス業 77件	8億 816万円	6.1%増			
④	卸売業 40件	7億 6,677万円	10.2%減			
⑤	小売業 60件	7億 3,194万円	27.1%減			

代 位 弁 済	企業数 件数 金額	16企業 37件 5億 8,346万円	(前年同月比 (前年同月比 (前年同月比	60.0%増) 164.3%増) 257.9%増)
保証債務残高	26,798件	2,815億 8,012万円	(前年同月比	件数 1.9%増 金額 4.5%減)

業種別構成比（金額）



業種別構成比（金額）上位5業種

		(金額)	(前年同月比)
①	建 設 業	678億 7,076万円	3.6%減
②	製 造 業	643億 9,406万円	5.8%減
③	サ ー ビ ス 業	401億 4,793万円	2.3%減
④	小 売 業	372億 3,056万円	3.7%減
⑤	卸 売 業	303億 58万円	6.6%減

富山県信用保証協会

企画情報課

076-423-3173

*「前年同月比」は、
増減率で表してあります。